

守りたい 大切な自分 大切な誰か

～忘れないで！ネットには危険がいっぱい！～

SNSを通じて多くの子どもたちが性被害等にあっていています。ここで2つの事例を紹介します。

事件 1

SNSで仲良くなった女友達と、写真のやりとりをしていたら…

1 SNSで、同年代の女の子Bさんと友達になったAさん



2 ある日、Bさんの下着姿の写真が送られてきて…



3 実は相手はおじさんで、送った写真をもとに脅迫される事態になってしまった!



SNS上では、相手が同性だと思って安心していても、あなたをだますための嘘の情報かもしれません。「同性同士だったから」「優しかったから」等と思って、裸や裸に近い画像等は絶対に送ってはいけません。このような事例では、男の子も被害に遭っています。一度ネット上に流出した画像を全て削除・回収することはできません。また、このような画像を送らせたり、他人に転送することは犯罪です。

事件 2

SNSに「家出したい」と書き込んだら、優しい人が声をかけてきて…

1 自宅にいたくなくて「家出したい」とSNSに書き込んだら…



2 親切そうな人が声をかけてくれた



3 遊びにいった家で複数の男性達に監禁され、性被害にあってしまいました!



犯罪者は優しい言葉をかけてきたり、困りごとを助けるふりをして子供に近づき、徐々に子供の信頼を得た上で会う約束をして犯行に及ぶという事案が発生しています。たとえ相手が優しい言葉等を使って近づいてきても、SNS等で知り合った人と安易に会うことは危険です。困ったときには、家族や学校の先生に相談したり、公共の相談窓口等に連絡しましょう。

自分で自分の裸の写真を撮って送信させられるケースが近年増加!

SNS及び出会い系サイトに起因する「少年の福祉を害する犯罪」

岐阜県警察 少年非行の概況(令和3年)より

- ・青少年健全育成条例違反 (みだらな性行為等) 16件 12人
- ・児童買春・児童ポルノ禁止法違反 16件 11人
- ・出会い系サイト規制法違反 7件 7人

合計
39件30人検挙
96.2%が中高生

・被害少年として救出保護した少年は… **26人**

岐阜でも発生!!

